

## 第1回調査企画部会 開催概要

日時 : 2004年5月18日(火) 13:30~16:30

場所 : 神奈川県東京事務所会議室

出席者 : 別紙参照

あいさつ

出席者自己紹介

報告 : 調査団運営及び諸手続について

- ・ 資料1 - 3(10 ページ)山小屋一覧で、新家の山口氏は新井氏に訂正。新家ではなく丹沢ホームを記載してはどうか。
- ・ 保険会社との間にトラブルが起こる可能性があるので、調査員で住所や年齢を言わない人がいる場合、保険を適用除外又はボランティア扱いするなどの対応が必要。
- ・ 保険は単年度で加入。
- ・ ビジターセンターの職員が公務で参加する場合は、保険の加入は不要。公務で参加できるかどうかは事務局で確認する。
- ・ ボランティア保険等に加入していても、別に総合調査用の保険に加入させることも必要な場合がある。チームごとに性質が異なるため、調査員なのかボランティアなのかという区分ははっきりしておく必要がある。
- ・ 生物による事故を防ぐ意味でも、「野外における危険な生物(日本自然保護協会 編)」をまとめて購入したらどうか。
- ・ 日報・月報は、HP から記入できる形を6月末までに整備する。

報告 : 調査委託の実施について

- ・ 総合解析は2005年度から2006年度にまたぐ形ですすめられていく予定。予算の関係もあるため、2006年度の進め方や予算のあり方は、調査企画部会で改めて相談しながら進めていく。

議題 : 長期スケジュールについて

- ・ 2006年度は実質的にはとりまとめだが、第1四半期くらいは、報告書のまとめと同時並行で補充調査を実施すること検討。
- ・ 委員が重なっているため、当面の間は調査企画部会がチームリーダー会議の役割も果たす。
- ・ 2004年度の第4回の調査企画部会は、それまでの報告と、初年度の結果報告をするワークショップに向けての話し合いをする予定。調査団内部の課題抽出のための議論もする。
- ・ 各チーム内の調査員も、他のチームの内容や進み具合を知ってもらう必要があるのではないかと。また、調査団の中でもワークショップをやった方がよい。
- ・ 県民参加部会の報告も、年度ごとに必要なのではないかと。各調査チームでも県民参加を実施している。各チームに対して情報をもらう機会が年度ごとにないと、連携にならない。リーダー会議と連携を検討すべき。

- ・ 県民への情報提供のための、ミニ勉強会・ミニ講演会のようなものを開催すべき。

議事 : 調査チームの活動について

- ・ 横国大の大野氏から、地域再生チームに、地域の営みと絡めた里山の植生調査をしたいとの協力の申し出があった。
- ・ 地域再生では重点ポイントになる北丹沢の調査が、水土チーム・生きものチームには少ない。前回調査と博物館のデータを GIS 化し、特に津久井に関しては、相模原市の博物館などと連携が必要。
- ・ モニタリングというのも今回の調査の一つのテーマであるので、今まで調査されてこなかった北丹沢は、今回の調査をモニタリングのスタートにすべきではないか。
- ・ 所有と管理と生態系は連動しているので、今後の政策提言を考えると、公有林と民有林で分けて考える必要があるのではないか。

議題 : 政策検討ワーキンググループについて

- ・ 地域の総合的再生ということで、地域の計画的視点の人を入れて欲しい。
- ・ 今回テーマになっているもので、使えそうな事例がどこにどのような形であるか、早めに一覧表にして欲しい。
- ・ 経済をどう捉えるかという視点が重要。政策提言には経済を強く出さないと、再生には繋がらないだろう。
- ・ 今日の議論を組み込みながら、政策 WG を進めることで了承。

議題 : 県民参加部会との連携について

議題 : 共同調査の参加申し入れについて

- ・ 地域再生チームに問い合わせがあった武蔵工業大の小堀氏は、調査員として参加するというよりも、情報交換を希望している。5/19 に日大で打ち合わせする予定。
- ・ 外部連携調査の切り分けについてはそのつど検討。

その他

- ・ 概要版パンフレットへの意見募集。
- ・ 次回以降の日程
  - 第2回 7月4日(日) 10:00 ~ 12:00
  - 第3回 10月22日(金) 午後

## 別紙

## 第1回調査企画部会出席者一覧表

役 職	氏 名	肩 書	備 考
部会長	木平 勇吉	日本大学教授	
副部会長	羽山 伸一	日本獣医畜産大学助教授	
部会員	青木 淳一	生命の星・地球博物館館長	
"	糸長 浩司	日本大学教授	
"	勝山 輝男	生命の星・地球博物館専門学芸員	
"	川又 正人	神奈川県指導林家	
"	鈴木 雅一	東京大学教授	(御欠席)
"	中村 道也	丹沢自然保護協会会長	
"	原 慶太郎	東京情報大学教授	(御欠席)

オブザーバー	谷川 潔	環境省生物多様性センター総括企画官	
"	若松 徹	環境省生物多様性センター調査科係員	

横浜事務局	小宮 芳男	広報県民部会事務局員	緑政課課長代理
"	田宮 祐一	広報県民部会事務局員	" 技幹
"	浅岡 正俊	広報県民部会事務局員	" 副主幹
厚木事務局	蓮場 良之	事務局長	保全C所長
"	原田 進	調査企画部会事務局担当部長	" 副所長
"	山根 正伸	調査企画部会事務局班長 情報整備調査事務局班長	" 主任研究員
"	多賀谷 理	生きもの再生調査事務局担当部長	" 自然保護公園部長
"	田村 淳	生きもの再生調査事務局班長	" 主任研究員
"	越地 正	水と土再生調査担当部長	" 研究部長
"	内山 佳美	水と土再生調査事務局班長	" 主任研究員
"	田口 良三	地域再生調査事務局担当部長	" 県有林部長
"	白井 眞	地域再生調査事務局班長 調査企画部会事務局班長	" 企画情報課長
"	倉野 修	地域再生調査事務局員	" 副技幹
"	笹川 裕史	情報整備調査事務局員	" 技師
"	木村 祐司	調査企画部会事務局員	" 副主幹
"	夏苺 正	調査企画部会事務局員	" 主査
"	羽太 博樹	調査企画部会事務局員	" 主査
"	相馬 麗佳	調査企画部会事務局員	